

クラブユース選手権 + ボトムアップ研修会【ジュニアユース】



関東大会出場を目指して戦った、境トリニタスU-15の選手達

5月1日(日)、クラブユース選手権茨城県大会2回戦に挑みました。得点チャンスを作ることができましたが、PK負けという残念な結果になり関東大会出場という目標は達成することは出来ませんでした。

ボールを失うことを怖がり縦に縦にとなってしまう、いつもの幅を使った攻撃を展開することができませんでした。もっともっと自信を持ってピッチに立てるようしっかり練習をしたいと思います。このままでは終われません。今日の悔しさを忘れずに、次のリーグ戦に向けてしっかり取り組みます。



試合中のハーフタイム時に、選手同士でディスカッションし解決を探る様子

5月21日(土)、アカデミーコーチの研修として「ボトムアップ理論」について学びました。

畑喜美夫先生のDVDを見て、『自分で、自分たちで考えて行動できる人』になり、子ども達自身が望む姿になるために指導者がすべきことについて議論しました。

その話し合いの中で、サッカー選手として、人として一番大切なことは『人間力を高める』ことであるということに改めて感じました。

そのために、私たち指導者はピッチ内外において選手が判断できる基をしっかりとらえ、自ら気づいて実行できる人を育てていかなければならないと強く思いました。子供達が望む姿になれるように手助けをしていきたいと思っています。

学年別大会県西地区予選【ジュニア】

5月8日(日)、坂東市緑のスポーツ広場において、学年別大会県西地区予選に参加しました。厳しい暑さの中、チーム一丸となり全力で戦い抜き4連勝で県大会出場を決定しました。

- 第1節 セントラルFC ○ 12-0
- 第2節 岩瀬エルマンダFC ○ 3-0
- 第3節 JFCLUGAR ○ 1-0
- 第4節 エスペランサ総和FC ○ 3-0

また、クラブの理念に共感し、アカデミーのユニホームパートナーとして協力していただくこととなった株式会社坂東太郎様、ヤマニ屋物流サービス株式会社様、大島電気株式会社様、株式会社オクスト様のロゴの入ったユニフォームで戦わせていただきました。

アカデミーの子供たちもパートナーの皆様と共に成長していければと思います。



県大会出場が決定し、笑顔の境トリニタスジュニアU-12の選手たち

アントラーズOBチーム【トップ】



Jリーグ創成期を共に戦ったジーコ氏と再開
いつも通りの満面の笑みの眞中代表(監督) 前列中央



5月23日(月)、境トリニタス代表でトップチームの眞中監督が、鹿島アントラーズの時代に大変お世話になった方の退職に伴って行われた、鹿島アントラーズOB vs アカデミーコーチ退職記念試合に参加してきました。

鹿島アントラーズ関係者に境トリニタスのことを話したところ、多くの方が知ってくださったそうです。そして、『Jリーグ』の舞台上に上げられるよう応援していると励まされたそうです。

また、ジーコ氏からは「引退して18年、そのふくらはぎの太さはおかしい。」とお褒めの言葉(?)を頂きました。

改めて眞中代表(監督)の大きさを痛感しました。(ふくらはぎではありませんよ。)

発行/NPO境スポーツクラブ広報部

お問い合わせ TEL 0280-86-7059

E-mail info@sakai-trinitas.com